

0032463-000

特256-239

静岡県勢一班

静岡県

昭和12年

昭和13

AFB



特256

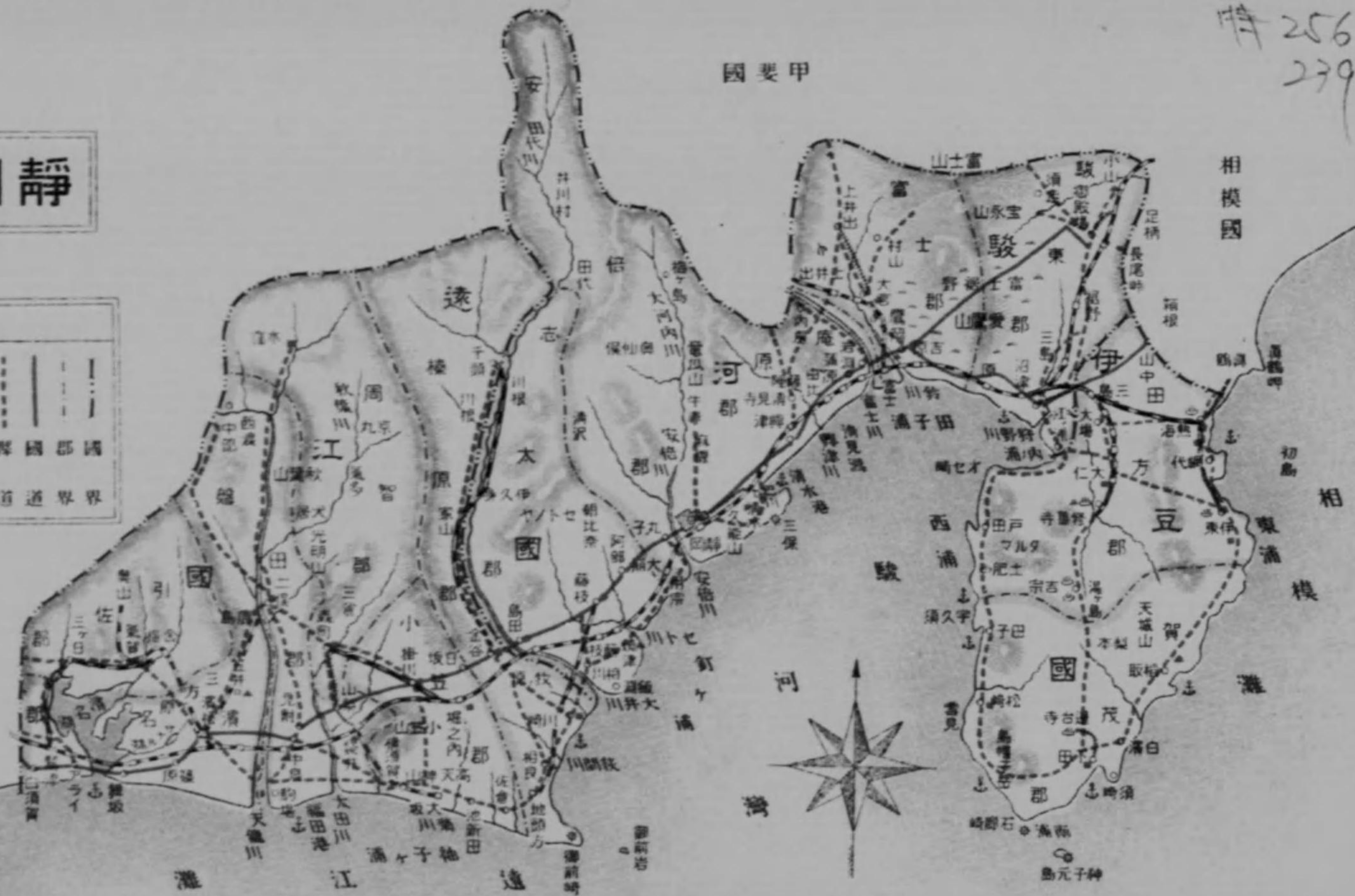
239

昭和十三年
静岡県勢一班

靜岡縣全圖

例 凡

- 山
- 河
- 湖
- 港
- 埠
- 站
- 縣
- 郡
- 國
- 界



國要甲

相模國

相

灘

島

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

子

神

元

特 256
239

三河國



地理

廣袤 本縣の管轄區域は伊豆、駿河、遠江の三箇國で、地形は東西に長く百五十二軒七、南北に短かく百十五軒二で、其最も短かい處では僅かに九軒八位である。面積は七千七百六十九平方軒で全國各府縣中第十三位に當つて居る。

地勢 伊豆は縣の東部に位し相模駿河の間に介在し、南方大洋中に突出した半島である。富士火山帯の脈を受けた天城山が中央に聳えて幾多の峰巒、國中に蟠屈し其餘脈は海に入り起伏して諸島嶼を形造つて居るのである。されば耕耘の地には乏しいが海産物に至つては豊富無盡蔵であるばかりでなく林産物の收益も亦多大である。又温泉各地に湧出し彼の熱海、伊東、修善寺、長岡、古奈の如き聲名夙に全國に響いて居る。到る處史蹟に富み、遠くは鎌倉幕府の昔より、近くは維新開國の外交史に想到しては低徊去るに忍びざるものがあるであらう。駿河は縣の中部で、北に千秋の雪を戴ける富嶽嶽を以て譽え、南に漫々たる駿河灣あり、靜浦、田子の浦、清見灣、沿岸に數在して長汀曲浦を爲し、清水港は謠曲で知られた天女の三保の松原に抱かれ、國營の築港着々進捗して艤艦巨舶の碇泊も自由を、附近二帶の地、促成栽培に適して居る。國內到る處柑橘に適し茶に宜しく、西南の燒津は遠江の御前崎と共に遠洋漁業の策源地として全國に有名である。

遠江は愛知縣と相接し、北は山嶽重疊して林産に富み天龍川、長野縣より入りて國を中斷し舟筏二百十數軒にして遠州灘に注ぐ。東に茶の産地たる牧の原あり、西に廣漠たる三方原あり。共に武田、徳川の古戰場である。三方原の西に濱名湖あり、周縁九十軒、煙波の風致、養殖の實益、兩々併せて居る。全體的に地味肥沃であるから、農耕夙に發達し、又近時織物工業の發達は顯著なるもので全國中優位に在る。

總説

沿革

國の名稱は山川湖海の形勢に因んだものが多い。されば伊豆とは土地が海中へ突き出づるを謂ふので、アイヌ語の海角を意味する「エツ」から出たものだと説かれて居る。駿河は一説では河川の多き爲だとも謂ふが、更に言語學上からは亦「アイヌ」語の一種の野草の名に基くといふものである。遠江が、近江の琵琶湖に對して濱名湖に所在地を意味した遠つ淡海の國と謂はれた事は世人の知る處である。

郡名の起原や區劃は明瞭でない。たゞ延喜式に郡名の現はるゝ程度である。戦國時代より徳川時代を経て、明治維新に到るまで、大名、旗本の領采と勢力相混じて郡の所在を認めなかつたが其の後明治四年廢藩置縣の際殆ど舊に復した。現在では、賀茂、田方、駿東、富士、庵原、安倍、志太、榛原、小笠、周智磐田、濱名、引佐の十三郡及静岡、濱松、沼津、清水、熱海の五市である。

藩政時代には伊豆・斐山に代官所があつて、幕領を代官し、沼津・小島、田中、相良、横須賀、掛川、濱松等に小藩主があつて、各々其の領域を治め、又遠江の堀江には、豪族大澤右京太夫が其の采地を守つて入り組んで居たが、明治元年の新官制に依つて斐山、静岡、堀江の三藩となり、同四年七月の廢藩置縣令で一時静岡縣及堀江縣を置かれたが、同年十一月之を改めて静岡縣、濱松縣を置き、斐山縣は足柄縣に併合せられた。同九年足柄、濱松の兩縣廢止せられ、伊豆、駿河、遠江の三箇國を併せて静岡縣の管轄とした。當時伊豆七島及び八丈島は管下に在つたが、同十一年之れを東京府に移管した。

本書ハ本縣形勢ノ一斑ヲ知ルニ便セシメ主トシテ昭和十二年及同十一年度ノ諸統計ヲ蒐録シタモノデアラガ十三年度及十二年度ノ資料分明ナルモノハ之ヲ登載シ其ノ年次及年度ヲ標記シテアル

本縣位置		縣廳所在地	
廣	表	静岡市追手町	東經 一三三度
田方郡小室村	二五九度	北緯 三五度	
濱名郡新所村	二七六度		

行政區劃		面積		人口		町村數		役場數	
合	計	七、七〇六	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
賀茂郡	田方郡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
駿東郡	富士郡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
庵原郡	志太郡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
安房郡	榛原郡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
小笠郡	周智郡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
周智郡	引佐郡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
濱松郡	沼津郡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
清水郡	熱海郡	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

土地		地租		有租地		官國有地		無租地		合計	
總	反別	官國有地	有租地	無租地	合計	官國有地	有租地	無租地	合計	官國有地	有租地
田	畑	山林	宅地	山	原	其他	計	計	計	計	計
一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

位置・行政區劃・土地・氣象

氣象		沼津測候所		濱松測候所	
降水	日照時數	降水量	日照時數	降水量	日照時數
一、八〇〇	一、七〇〇	一、九〇〇	一、七〇〇	一、九〇〇	一、七〇〇

水産業者		沿岸漁業		遠洋漁業		沿海岸線		水産業者	
漁獲物	漁獲物	漁獲物	漁獲物	漁獲物	漁獲物	漁獲物	漁獲物	漁獲物	漁獲物
イカ	サケ	アサギ	カサギ	サケ	アサギ	カサギ	サケ	アサギ	カサギ
...
合計

畜産		林業		鑛業	
畜産	林業	鑛業	畜産	林業	鑛業
牛	杉	銅	馬	松	鉛
...
合計

社 寺 兵 事												
宗 教						社 神						
神			寺 院			神 職			社 神			
官幣社	國幣社	縣社	市社	町社	村社	天臺宗	眞言宗	淨土宗	臨濟宗	曹洞宗	神職數	一
無格社	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

警 察 署											
警 察 官				犯 罪 檢 舉				火 災			
警 察 官		犯 罪 檢 舉		火 災		火 災		火 災		火 災	
警察官	書記	警視	警部	警部補	巡查	巡查	巡查	巡查	巡查	巡查	巡查
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

衛 生 局																			
畜 居							生 病 傳 染 者												
畜			居				赤痢病			腸チブス			チフテリア			パラチブス			
畜	居	畜	居	畜	居	畜	居	畜	居	畜	居	畜	居	畜	居	畜	居	畜	居
三	六	六	四	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給
給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給
給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給	給

社 會											
行 旅				少年救護院				教育			
行 旅		少年救護院		教育		行 旅		少年救護院		教育	
行 旅	少年救護院	教育	行 旅	少年救護院	教育	行 旅	少年救護院	教育	行 旅	少年救護院	教育
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

社 寺 兵 事 · 警 察 · 衛 生 · 社 會

會業	財		政		員議		吏公官		文書	
	名稱	設置數	名稱	設置數	名稱	設置數	名稱	設置數	名稱	設置數
公設市場	1	1	縣費	3,333,500	議事官房	7	人	3,333人	知事官房	1
公設市場	1	1	市費	7,443,400	總務部	12	俸給給料年額	1,252,150	總務部	12
公設市場	1	1	町費	3,333,500	學務部	12		1,252,150	學務部	12
公設市場	1	1	村費	3,333,500	經濟部	12		1,252,150	經濟部	12
公設市場	1	1	水利組合費	1,000,000	土木部	12		1,252,150	土木部	12
公設市場	1	1	地方債	1,000,000	警察部	12		1,252,150	警察部	12
公設市場	1	1	稅	1,000,000	衛生部	12		1,252,150	衛生部	12
公設市場	1	1	稅	1,000,000	農務部	12		1,252,150	農務部	12
公設市場	1	1	稅	1,000,000	衛生部	12		1,252,150	衛生部	12
公設市場	1	1	稅	1,000,000	衛生部	12		1,252,150	衛生部	12

昭和十三年十月

静岡縣總務部統計課

市町村面積・戸口・電話 (十三年十月現在)

市町村	面積 (平方町)	戸口	電話	昭和十年國勢調査	
				世帯	人口
静岡市	1,477.76	200,737	2,680	4,100	100,000
濱松市	3,473.73	280,497	1,100	1,800	400,000
沼津市	1,151.51	90,633	1,100	1,800	400,000
清水市	2,480.80	111,629	1,100	1,800	400,000
熱海市	6,000.90	40,000	1,100	1,800	400,000
賀茂郡	5,299.90	16,751	1,100	1,800	400,000
静岡市	1,477.76	200,737	2,680	4,100	100,000
濱松市	3,473.73	280,497	1,100	1,800	400,000
沼津市	1,151.51	90,633	1,100	1,800	400,000
清水市	2,480.80	111,629	1,100	1,800	400,000
熱海市	6,000.90	40,000	1,100	1,800	400,000
賀茂郡	5,299.90	16,751	1,100	1,800	400,000
静岡市	1,477.76	200,737	2,680	4,100	100,000
濱松市	3,473.73	280,497	1,100	1,800	400,000
沼津市	1,151.51	90,633	1,100	1,800	400,000
清水市	2,480.80	111,629	1,100	1,800	400,000
熱海市	6,000.90	40,000	1,100	1,800	400,000
賀茂郡	5,299.90	16,751	1,100	1,800	400,000

財政・議員・官公吏・文書・市町村面積・戸口・電話

郡	村	電話	面積	世帯	人口	
志太郡	大川村	1	63.25	489	2,544	
	清澤村	2	44.67	486	2,950	
	南藁科村	3	22.15	339	2,143	
	中藁科村	3	30.78	492	2,942	
	服織村	3	27.71	639	3,783	
	美和村	2	54.14	831	5,219	
	井川村	2	49.47	551	3,244	
	玉川村	2	95.25	666	3,820	
	梅ヶ島村	1	92.37	252	1,385	
	大河内村	2	54.54	335	1,980	
	有度村	2	13.23	1,191	7,273	
	御前崎郡	燒津村	4	7.25	493	2,644
		東益津村	4	13.60	669	3,678
		西益津村	4	1.33	1,329	6,535
		小和村	5	5.11	442	2,375
吉永村		2	1.73	1,100	1,795	
相川村		2	6.00	310	1,795	
靜富村		2	1.73	210	672	
大豊村		2	1.73	210	672	
高洲村		2	1.73	210	672	
大青島村		2	1.73	210	672	
六島村		2	1.73	210	672	
大徳村		2	1.73	210	672	
東篠根村		2	1.73	210	672	
伊瀬村		2	1.73	210	672	

郡	村	電話	面積	世帯	人口
小笠郡	上川根村	2	293.03	1,323	8,800
	中川根村	2	80.65	991	5,534
	下川根村	2	48.25	925	5,134
	五谷村	2	50.54	1,022	6,045
	金谷村	2	13.28	1,133	9,497
	初倉村	2	25.93	1,162	6,863
	吉田村	2	20.36	2,424	13,709
	川崎村	2	22.03	461	2,871
	川崎三ノ甲村	2	27.98	2,188	11,371
	川崎間田村	2	24.51	862	5,191
	萩間山真方村	2	8.10	370	2,126
	菅山真方村	2	17.22	2,134	11,008
	相良村	2	9.50	705	4,199
	相良村	2	6.45	705	4,199
	地頭方村	2	7.96	836	4,828
小笠郡	掛川村	2	4.95	2,412	11,839
	南郷村	2	2.04	161	863
	西郷村	2	5.23	239	1,349
	曾我村	2	7.70	418	2,449
	曾我村	2	5.75	365	2,119
	櫻木村	2	20.50	752	4,275
	本郷村	2	6.96	427	2,422
	原田村	2	21.42	386	2,368
	原谷村	2	22.55	427	2,422
	原田村	2	36.55	260	1,456
	原田村	2	13.30	604	3,522
	栗倉町	2	16.70	388	2,201
	西郷村	2	8.62	281	1,709
	東郷村	2	6.45	444	2,375
	日坂村	2	8.13	310	1,697

學校一覽

學校名	設立年月	所在地	面積	世帯	人口
北濱村	明治三三、四	北濱	九・五九	二、〇七八	二、七九八
小野村	明治三三、四	小野	一〇・三三	一、二六三	七、四七一
赤佐村	明治三三、四	赤佐	九・七八	七五四	四、一五九
中瀬村	明治三三、四	中瀬	八・九九	七九〇	四、七〇九
中瀬村	明治三三、四	中瀬	六・〇二	四三五	二、七九〇
笠井村	明治三三、四	笠井	七・六八	六二六	三、七七七
笠井村	明治三三、四	笠井	四・八六	一、〇〇六	五、一八六
三方ヶ原村	明治三三、四	三方ヶ原	一六・五七	一、〇〇六	三、二二三
三方ヶ原村	明治三三、四	三方ヶ原	八・八八	五八八	三、一三三
白方ヶ原村	明治三三、四	白方ヶ原	一六・五七	一、〇〇六	三、二二三
可美村	明治三三、四	可美	五・四一	九一一	四、二六四
新津村	明治三三、四	新津	九・九五	七二三	四、七三四
舞坂村	明治三三、四	舞坂	四・五二	八八九	九、一六五
舞坂村	明治三三、四	舞坂	一一・一四	一、七八八	四、九八六
新居村	明治三三、四	新居	一一・一四	一、七八八	九、〇九七
新津村	明治三三、四	新津	一一・一四	一、七八八	八、一三九
新津村	明治三三、四	新津	一一・一四	一、七八八	二、九七二
和地村	明治三三、四	和地	一〇・〇四	五〇九	二、五六六
和地村	明治三三、四	和地	一八・一八	五〇六	二、六一一
入出村	明治三三、四	入出	一・六五	五〇九	二、七八四
入出村	明治三三、四	入出	一・六五	五〇九	二、七八四
吉野村	明治三三、四	吉野	五・二九	二九六	一、五五八
吉野村	明治三三、四	吉野	一〇・四四	四九七	二、七八四
北庄村	明治三三、四	北庄	一〇・四四	四九七	二、七八四
北庄村	明治三三、四	北庄	一〇・四四	四九七	二、七八四
南庄村	明治三三、四	南庄	三・九九	三五二	二、一一一
南庄村	明治三三、四	南庄	三・九九	三五二	二、一一一
雄踏村	明治三三、四	雄踏	七・二〇	一、四三五	八、〇三三
雄踏村	明治三三、四	雄踏	七・二〇	一、四三五	八、〇三三
神久保村	明治三三、四	神久保	一・五七	八八八	五、〇二二
神久保村	明治三三、四	神久保	一・五七	八八八	五、〇二二
伊佐野村	明治三三、四	伊佐野	一〇・四六	八四九	五、〇〇三
伊佐野村	明治三三、四	伊佐野	一〇・四六	八四九	五、〇〇三
伊平谷村	明治三三、四	伊平谷	二・八六	八〇七	四、八七二
伊平谷村	明治三三、四	伊平谷	二・八六	八〇七	四、八七二
井山	明治三三、四	井山	一・六〇	七三九	四、〇六四
井山	明治三三、四	井山	一・六〇	七三九	四、〇六四
奥山	明治三三、四	奥山	一・五八	八〇七	四、八七二
奥山	明治三三、四	奥山	一・五八	八〇七	四、八七二
三ヶ日	明治三三、四	三ヶ日	二・八六	八〇七	四、八七二
三ヶ日	明治三三、四	三ヶ日	二・八六	八〇七	四、八七二

校名	設立年月	所在地	電話番號	高等女學校			中學校			直轄學校	師範學校				
				校名	設立年月	所在地	校名	設立年月	所在地						
下田三島	明治三三、四	下田	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇
大津	明治三三、四	大津	一七九	大津	明治三三、四	大津	一七九	大津	明治三三、四	大津	一七九	大津	明治三三、四	大津	一七九
富士	明治三三、四	富士	一〇〇	富士	明治三三、四	富士	一〇〇	富士	明治三三、四	富士	一〇〇	富士	明治三三、四	富士	一〇〇
清水	明治三三、四	清水	四九一	清水	明治三三、四	清水	四九一	清水	明治三三、四	清水	四九一	清水	明治三三、四	清水	四九一
静岡	明治三三、四	静岡	二四二	静岡	明治三三、四	静岡	二四二	静岡	明治三三、四	静岡	二四二	静岡	明治三三、四	静岡	二四二
藤枝	明治三三、四	藤枝	二〇七	藤枝	明治三三、四	藤枝	二〇七	藤枝	明治三三、四	藤枝	二〇七	藤枝	明治三三、四	藤枝	二〇七
掛川	明治三三、四	掛川	二三五	掛川	明治三三、四	掛川	二三五	掛川	明治三三、四	掛川	二三五	掛川	明治三三、四	掛川	二三五
見付	明治三三、四	見付	六八	見付	明治三三、四	見付	六八	見付	明治三三、四	見付	六八	見付	明治三三、四	見付	六八
二俣	明治三三、四	二俣	一四三	二俣	明治三三、四	二俣	一四三	二俣	明治三三、四	二俣	一四三	二俣	明治三三、四	二俣	一四三
濱松	明治三三、四	濱松	一四二	濱松	明治三三、四	濱松	一四二	濱松	明治三三、四	濱松	一四二	濱松	明治三三、四	濱松	一四二
島田	明治三三、四	島田	一五〇	島田	明治三三、四	島田	一五〇	島田	明治三三、四	島田	一五〇	島田	明治三三、四	島田	一五〇
大津	明治三三、四	大津	一七九	大津	明治三三、四	大津	一七九	大津	明治三三、四	大津	一七九	大津	明治三三、四	大津	一七九
三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇
下田	明治三三、四	下田	一五〇	下田	明治三三、四	下田	一五〇	下田	明治三三、四	下田	一五〇	下田	明治三三、四	下田	一五〇
三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇
大津	明治三三、四	大津	一七九	大津	明治三三、四	大津	一七九	大津	明治三三、四	大津	一七九	大津	明治三三、四	大津	一七九
三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇	三島	明治三三、四	三島	一五〇
下田	明治三三、四	下田	一五〇	下田	明治三三、四	下田	一五〇	下田	明治三三、四	下田	一五〇	下田	明治三三、四	下田	一五〇

縣官舎・各郡町村長會事務所

Table of telephone numbers for various departments including Health, Education, Agriculture, and Police. It lists names of officials and their respective phone numbers.

官舎電話

(昭和十二年八月現在)

Table of telephone numbers for specific departments like Health, Education, and Police. It lists names and phone numbers for each.

Large table containing telephone numbers for various departments such as Police, Education, and Agriculture. It includes names of officials and their phone numbers.

町村長會事務所

町村長會名	町所在地	電話
賀茂郡 下田町	賀茂郡 下田町	三六
東方郡 三島町	東方郡 三島町	一四三
駿東郡 三枚橋	駿東郡 三枚橋	二
富士郡 吉原町	富士郡 吉原町	七五
清水市 小芝町	清水市 小芝町	六八
静岡市 追手町	静岡市 追手町	九三
志太郡 藤枝町	志太郡 藤枝町	二二
榛原郡 川崎町	榛原郡 川崎町	八
小笠郡 掛川町	小笠郡 掛川町	七四
周智郡 森付町	周智郡 森付町	七
磐田郡 見付町	磐田郡 見付町	八八
濱松市 高氣町	濱松市 高氣町	八八
引佐郡 氣賀町	引佐郡 氣賀町	三

伊豆温泉めぐり

温泉名	交通概況	設備大要	摘要
熱海温泉	東海道線熱海駅より約十キロ、熱海温泉駅あり。汽船、バス、自動車あり。	共同浴場八ヶ所、大浴場四ヶ所、温泉旅館、温泉會館あり。	相模灘ニ面シ、海水浴ニ適シ。避暑ノ樂園地あり。
伊豆山温泉	伊豆山温泉駅あり。バス、自動車あり。	大湯瀧アル旅館、モリ、大湯瀧アル温泉量あり。	相模灘ニ面シ、海水浴ニ適シ。避暑ノ樂園地あり。
伊豆東温泉	伊豆東温泉駅あり。バス、自動車あり。	共同浴場三ヶ所、温泉旅館あり。	相模灘ニ面シ、海水浴ニ適シ。避暑ノ樂園地あり。
熱海温泉	東海道線熱海駅より約十キロ、熱海温泉駅あり。汽船、バス、自動車あり。	共同浴場八ヶ所、大浴場四ヶ所、温泉旅館、温泉會館あり。	相模灘ニ面シ、海水浴ニ適シ。避暑ノ樂園地あり。

温泉名	交通概況	設備大要	摘要
修善寺温泉	東海道線修善寺駅より約十キロ、修善寺温泉駅あり。バス、自動車あり。	共同浴場二ヶ所、温泉旅館あり。	弘法大師ノ發見ノ湯あり。
修善寺温泉	東海道線修善寺駅より約十キロ、修善寺温泉駅あり。バス、自動車あり。	共同浴場二ヶ所、温泉旅館あり。	弘法大師ノ發見ノ湯あり。
修善寺温泉	東海道線修善寺駅より約十キロ、修善寺温泉駅あり。バス、自動車あり。	共同浴場二ヶ所、温泉旅館あり。	弘法大師ノ發見ノ湯あり。
修善寺温泉	東海道線修善寺駅より約十キロ、修善寺温泉駅あり。バス、自動車あり。	共同浴場二ヶ所、温泉旅館あり。	弘法大師ノ發見ノ湯あり。
修善寺温泉	東海道線修善寺駅より約十キロ、修善寺温泉駅あり。バス、自動車あり。	共同浴場二ヶ所、温泉旅館あり。	弘法大師ノ發見ノ湯あり。

伊豆温泉めぐり

下		田		方		西伊豆方面	
谷津温泉	下田往還湯ヶ野温泉 ニテ東ニ分レ乗合自 動車ノ便アリ 東京ヨリ熱海、伊東 ヲ經テ又下田ヨリ汽 船ノ便アリ	峰温泉	同上	加茂温泉	同上 下田町ヨリ乗合自動 車ノ便アリ	熱川温泉	谷津温泉場ヲ北ヘ稻 取町ヲ經テ約一里乘 合自動車アリ
温泉旅館七戸	温泉量豐富 温泉利用速成 栽培アリ	温泉旅館二戸	温泉旅館八戸	温泉旅館三戸	温泉旅館十二戸	温泉旅館十二戸	温泉旅館十二戸
河津三郎ノ舊蹟アリ		温泉量豐富ニシテ温泉附近ニ分譲地アリ	港海軍療養所ニ引用ス温泉利用速成栽培ノ瑞寶園アリメロン、カネーシヨン等産額多シ	海岸ニ近ク質朴ニテ閑靜ナル温泉場	附近ニ土肥金山アリ 枇杷ノ産地	伊豆西海岸唯一ノ温泉場、中豆船原温泉ヨリ自動車ノ便アリ 沼津、下田清水方面ヨリ汽船ノ便アリ	伊豆西海岸唯一ノ温泉場、中豆船原温泉ヨリ自動車ノ便アリ 沼津、下田清水方面ヨリ汽船ノ便アリ

名勝舊蹟

静岡岡市

舊静岡御用邸 明治三十三年ノ御造營ニ係リ 明治天皇 大正天皇 今上天皇陛下御駐蹕アラセラレシガ昭和五年御用邸ヲ廢止セラレタルモノナリ

駿府城 慶長十年徳川家康將軍職ヲ秀忠ニ譲リ、十二年駿河城ヲ莧莖ノ地トシテ修築ヲ命ズ。家康薨後頼宣ノ居城トナス、元和元年ヨリ明治維新マデ城代ヲ置キテ鎮メシム、現今内廓ハ歩兵第三十四聯隊ノ兵營トシ外廓ニ官衙、學校圖書館等ガアル。

淺間神社 市ノ西北賤機山ノ南麓ニアル、淺間神社、神部神社大歳御祖神社ノ三座鎮座シ、共ニ國幣小社デアル、結構壯麗輪奐ノ美ヲ盡シ、大祭ハ二十日會祭ト稱シ、毎年四月一日ヨリ五日マデデ、時、當ニ櫻花爛漫股賑ヲ極ム。古文書其ノ他ノ什寶ヲ藏シ、山田長政ガ納メタ暹羅國軍艦ノ額(模本)ヲモ保存スル。賤機山ハ昔ハ青葉岡ト稱シ、山上ヨリ瞻シテ静岡市内ハ勿論、安倍川ノ流域ヲ瞰ルベク、東ハ巍然タル富嶽ヲ

雲際ニ仰ギ、公園地トシテ、市民唯一ノ行樂地デアル。

臨濟寺 字、大岩ニアリ、歴代今川家ノ墳寺テ御奈良天皇ノ勅願所デアツテ、什寶多數アリ。徳川家康幼ニシテ今川ニ質タリシ時、學習セシト謂フ座席ナド、昔ノ儘ニ保存セラレ義元ノ首ヲ葬リシト謂フ祠モ寺内ニ在ル。又庭園ハ名勝トシテ指定セラレタリ。

久能山ト東照宮 久能山ハ市ノ東部海岸ニ沿フテ隆起セル進山デ高サ二百八十メートルニ及ブ。峰高ク谷深ク形勝ノ地タルト共ニ、要害ニ適シ、元城塞タリシモノ徳川家康ノ遺命ニテ此ノ山ニ葬ラシメタ。今ノ東照宮ガソレデ別格官幣社ニ列シ社殿門廟ハ國寶建造物ニ指定セラル。所藏ノ寶物什器頗ル多ク、刀劍ニシテ國寶ニ列スルモノ十三口ニ及ブ、此地方山ヲ負ヒ海ニ臨ミ嚴寒尙降霜ヲ見ズ、促成栽培ニ適シ、石垣苺ハ全國的ニ名アリ。

手越ト徳願寺 安倍川餅ト石合戦デ古來有名ナ安倍川ノ西ハ長田區手越デ平家物語ヤ東鑑太平記ニ古キナジミノ地デアル、其ノ向敷地ニ徳願寺ガアル眺望廣潤山茶花ノ名所トシテ知らレテ居ル。

柴屋寺ト宗長 丸子ノ泉ヶ谷ニアリ、連歌師宗長ノ閑居セシ處此地東ハ吐月峯ニ據リ、西ハ天桂山聳ヘ、北ハ首陽山ニ接シ南ハ丸子富士ニ對シ幽邃閑雅ノ極致ヲ盡シ、文人墨客垂涎三尺ナルモノガアル。宗長自作ノ庭園ハ天柱山ヲ巧ニ取り入レタル借景園ニシテ名勝及史蹟トシ指定セラレタリ。

宇津山ト蕪ノ細道 静岡市ト志太郡ノ境界ヲ爲シ此處ノ十圍子ハ宗長ノ手記ニモ殘ル。「現ニモ夢ニ」ト伊勢物語ニ歌ハレタ宇津谷ヨリ左折シテ峻坂ヲ上下數町スレバ、羽倉簡堂ガ蘿徑記ヲ刻シテ建テタ所ヘ出ラレル、コレゾ蕪ノ細道デアル。

濱松市

濱松城址 丘阜ニ據リテ構ヘラレ四顧頗ル眺望アリ、殊ニ其ノ天安臺ハ町ハ一眸ノ下ニ聚メ遙カニ遠州海ノ白波ヲ望ミ、氣象雄大デアル。徳川秀忠ハ此城ニ生レタ、其ノ昔曳馬ノ原ノ姿ハタダ名物萩筆ニ名ヲ留ムルバカリデアル。

五社神社 利町ノ西ニ在ル縣社テ徳川秀忠ノ産土神トシテ崇敬セラレ、社殿門樓善美ヲ極メタガ、今ハ頽廢シ、神殿ノミ國寶建造物デアル。

縣居神社 市内鴨江ニ在ル縣社テ、國學ノ大家賀茂眞淵ノ靈名勝舊蹟

ヲ祀ル。附近ニ其ノ出生ノ家アリ。屋宇古リテ柱料漆ノヤウ
デアル。

◆ 沼津市

沼津御用邸 明治二十六年ノ御造營ヲ駿河灣ノ北東岸ニアリ、
牛臥山、千本松原ヲ西ニ控ヘ、北ハ富岳ノ雪ヲ一望ニ收メ、
東南ハ即チ伊豆ノ峯巒翠ニ湛ヘテ、内浦、靜浦ノ瀉ヲ擁シ、
風光天城ノ美ニ加フルニ氣候自然ノ好適ヲ以テシ、海内絶好
ノ勝境デアアル。

千本松原 沼津公園ヨリ延ビテ、片濱村、原町ニ連ル海岸ノ
松原ヲ瀟々ノ響、濤聲ト相應ズ、翠松ノ間ヨリ展望スレバ富
士、箱根、伊豆ノ連山ヲ雙眸ニ收メ、南西ノ海上ニハ、近ク
又遠ク、汽船漁舟ノ無數ニ散點スルヲ見ルデアラウ。

◆ 清水市

清水港 天下ノ俠客治郎長ヲ以テ謳ハレタ清水港ハ國費ヲ
以テ大規模ノ改修中ニアリ。海外貿易ニ遠近漁業ニ船舶ノ往
來頻繁ヲ極ム。治郎長ノ墓ハ市内梅蔭寺ニアル。

龍垂寺ト鐵舟寺 同市不二見ニアル。龍垂寺境内ノ大蘇鐵ハ本
邦同種ノ代表的ノモノデ天然記念物ニ指定サレテ居ル。境内
ヨリ海ヲ隔テテ富士ノ秀麗ヲ眺メ遠ク伊豆ノ連峰ヲ望ミ風光
絶佳デアアル。境内ニ高山樗牛ノ墓ガアル。北隣ノ鐵舟寺ハ山
岡鐵舟ガ再興シタモノデアアル。

三保松原 清水市ノ東南ニ突出スル大沙洲ヲ諸曲羽衣デ名高
イ天女ガ降ツタトイフ羽衣ノ松ハ群松ノ間ニ抽出スル。潮風
ニ吹キ捲メラレタ蛇々長蛇ノ如キ一帯ノ松樹、風姿千百態ヲ
爲シ、富嶽ト相對シテ、古來東海ノ勝地タルコト言フマデモ
ナイ。

◆ 熱海市

熱海間歇温泉 明治三十八年頃マデハ一晝夜五回、規則正シク
噴出シ又小湧ト大湧トノ區別モアツタガ、一般温泉濼掘ノ爲
漸次不規則トナリ湧出量モ減少シタガ、大正十二年ノ大震災
後ハ一層其ノ量ヲ減ジタトハイヘ、此ノ間歇泉ガ本邦稀有ノ
モノデアアルコトハ周知ノ事實デアアル。

伊豆山神社 熱海市伊豆山ニ在リ、國幣小社ニシテ伊豆山神ヲ
祭神トス。伊豆山大権現或ハ伊豆新宮走湯大権現ト稱シ皇室

ヲ始メ奉リ、武門武將ノ崇敬厚カリキ、社寶紺紙金泥般若心
經ハ國寶ニ指定セララル。

十國峠 函南村大字桑原ノ地籍ニアル。海拔七百七十四メ
ートル滿山皆芝生ニテ眼潤界ク眺望絶佳デアアル。又頂上ニ天
明三年建ツル所ノ觀望十國五島碑ガアル。即チ伊豆、相模、
武藏、安房、上總、下總、甲斐、信濃、駿河、遠江ノ十箇國
大島、利島、新島、神津島及ビ三宅島ノ五島ヲ瞰望シ得ルト
イフノデアアル。

◆ 賀茂郡

下田港 伊豆ノ東南端ニアリ、嘉永、安政時代ニ於ケル我
ガ外交ノ中心地デアアル。日米條約ノ了仙寺、日露協約ノ玉泉
寺、本邦最初ノ領事館タル長樂寺、マタ其ノ柿崎辨天ハ吉田
松蔭ガ深夜脱出ヲ計ツテ成ラズ、回天ノ鷗翼空シク折ラレタ
ル處、西ニ七十五里ノ遠州灘ヲ控ヘ、東ニ四十五里ノ相模灘
ヲ擁シ、鶴島城址ハ今ハ公園ニテ大正八年七月 今上陛下未
ダ東宮ニオハシシ頃海路此ノ城山ニ行啓アラセラレタ。
「船ハ出ル出ル煙ハ殘ル」ト云ツタヤウナ黒船情調ハ近頃唐
人オ吉ヲ以テ全國的ニ喧傳セラルルヤウニナツタ。

伊豆西南海岸 田子村田子島ヨリ竹麻村ニ至ル八ヶ町村約十里
ニ亘ル海岸ニシテ堂ヶ島海岸、波勝崎海岸、石廊崎海岸ノ三
ツハ是レガ中心風景ヲ爲セリ。景觀ハ集塊岩ヲ主トシ礫岩凝
灰岩ヲ交ヘ數多キ洞穴岩門ハ各所妙ニ配合セラレ海岸一帯ノ
岩石島等ノ尖角ハ背景ノ森林ヲ持ツ鈍角ナル山々ト面白ク調
和シ天工ノ巧妙ヲ極メシ作品トモ言フ可キノ勝地ナリ。天然
記念物堂ヶ島天窓洞、彌陀ノ岩屋モ此勝區ノ内ニ在リ。

新町大蘇鐵 下河津村峯ニ在リ、蘇鐵ノ巨樹トシテ代表的ノモ
ノナリ天然記念物トシテ指定セララル。

天城山八丁池 海拔百五十米ノ帝室御料林天城山ハ賀茂、田方
ノ兩郡ニ亘リ、巨木良材多ク、又鐵脈ニ富ム、特ニ中古以來
絶好ノ狩獵地デアアル。下田街道其ノ山腹ヲ縦貫シ、羊腸崎嶇
タル峻坂モ巧妙ナ自動車運轉ニヨツテ容易ニ跋渉セラレル。
山頂トシテ折シテ左折シテ露叢タル大森林ニ入り八丁池
ニ達スル、之レゾ昭和五年五月辱クモ
天皇陛下御探見ノ光榮ヲ得タトコロデ、眺望極メテ宜シク森
林ノ美觀ト深淵ノ幽邃ト相映ジテ恰モ太古ノ靜寂ヲ覺ヘシム
ルモノガアル。特殊ノ昆蟲ヤ植物ガアルノデ、博物學ノ御研

究ヲ遊バサレタル由緒アル御曾遊地トシテ名聲噴々タルモノガアル。

伊豆佐和氣神社ノ大樟 大樟ハ樟ノ代表的巨樹ニシテ天然記念物トシテ指定セラル。

◆ 田 方 郡

淨簾ト湯ヶ島 上狩野村温ヶ島温泉ヨリ下田街道坂路ヲ上ルコト約一里、今上陛下親シク御登攀遊バサレ、鞆鞆二十五メートルヲ落下シ幅七メートル、水量豊沛タル大瀧ニ四邊ノ縁樹ノ投影スル光景ヲ御鑑賞遊バサレタ。湯ヶ島温泉ハ天城猫越ノ谿谷ニアツテ俗塵ニ染マヌ避暑ノ好適地デアル。

修善寺温泉 桂川ノ河心又ハ岸邊ニ湧出スル獨鈷ノ湯ハ弘法大師ノ開キタル所ト謂フ。概ネ鹽性ノモノニテ指月ヶ岡ニハ源頼家ノ墓ガアル。

長岡ト古奈 伊豆長岡町長岡温泉ハ近ク明治ノ中世ニ開カレ、古奈温泉ハ鎌倉時代既ニ其ノ名著ル。概ネ鹽性泉デアル。

反射 爐 葦山村宇鳴瀧ニアリ、代官江川太郎左衛門ガ幕府ニ建議シ、安政二年此地ニ起工シ慶應元年迄八第間銃砲ヲ鑄造シタ爐ニ基、高各五丈二尺、敷長一丈八尺五寸、横一丈六尺四寸、史蹟トシテ指定セラル。

地震動ノ痕 江間村ニ在リ、北伊豆大地震ノ時魚形水雷ノ下腹部ニ地震動ノ擦痕ヲ印シタルモノニシテ、激震ノ振動狀況ト構造物ノ全體的移動ローカスヲ示セルモノニシテ、極メテ珍ラシキモノナリ天然記念物トシテ指定セラル。

大瀬崎柏楡樹林ト木負ノ大蜜柑樹 共ニ西浦村ニ在リ、柏楡樹林老樹多ク大ナルハ二丈一尺ニ及ブ此ノ種ノモノトシテハ我國代表的ノモノナリ、天然記念物ニ指定セラレ、大蜜柑樹ハ幹圍一丈一尺蜜柑ノ巨樹トシテ有數ノモノナリ、天然記念物ニ指定セラル。

丹那 斷層 函南村ニ在リ、北伊豆大地震ノ際地上ニ現ハレタル斷層中最モ顯著ナルモノナリ、天然記念物トシテ指定セラル。

伊東温泉 湧出量ノ豊富ナル、西ノ別府ト比肩スベク、伊東祐親、日蓮上人ノ遺蹟、天然記念物トシテ「オホウナギ」ナドノ珍魚ガアル。又葛見神社ノ大樟モ樟ノ巨樹トシテ代表的ノモノニシテ、天然記念物ニ指定セラル。

八幡野 八幡宮社叢ハ對島村ニ在リ暖地性社叢トシテ代

表的ノモノニシテ、リニールビンタイノ如キ珍植物モアリ、天然記念物トシテ指定セラル。

三島神社 三島町傳馬ニ鎮座スル官幣大社テ鎮火ノ靈神トシテ又武家ノ守護神トシテ創設ハ一千二百五十年前ノ白風十三年ト云ヘバ隨分由緒久シイモノデアル。事代主命ヲ祭神トシ一國ノ總社タリ。今ノ社殿ハ明治二年ノ改築ニテ神苑一萬餘坪老樹鬱叢、林間鳩鹿遊ビ、泉水清冽珠ヲタダヨハス。例祭ハ八月十六日ニテ又一月七日ニハ古式ノ田植祭ヲ行フ。寶物トシテハ國寶平政子奉納ノ蒔繪櫛筒、宮内省御寄附ノ宗忠ノ太刀、秋義ノ脇差、友行ノ短刀、其ノ他源頼家自筆ノ般若心經、源頼朝、北畠顯家、北條早雲ノ寄進狀ナドガアル。又社前ニハ金木犀ノ巨樹在リ、完全ナル發達見ル可キモノアリ、花時ノ芳馥郁タリ天然記念物トシテ指定セラル。

◆ 駿 東 郡

勤王忠魂ノ遺蹟 承久回天ノ壯圖空シク破レ因ハレテ鎌倉ニ護送サル、途中横死セシモノニ須走村ニ藤原光親卿ノ墓、御殿場町ニ藤原宗行卿ノ墓ガアル。昭和五年縣下行幸ニ際シテ侍從御差遣英魂ヲ慰サメラル。

風 穴 富士岡村駒門ニアリ、又胎内クグリトモイフ、コレ熔岩隣道ニテ、富士裾野ニハ數十個所ヲ算ス、駒門ノハ入口上下二間餘横五間餘、内部ニ一ノ岐點ヲ有シ枝穴アリ本穴ハ長サ六十間、枝穴ハ岐點ヨリ六十五間ニシテ奥底ニ達ス。大正十一年三月天然記念物ニ指定セラル。

二ノ岡ト東山 御殿場驛ノ東方約二十町ニ東山別莊地ガアル。富士ノ雄姿ト相對シ高燥閑雅、東、田中池畔ニ郷社二岡神社ガアル。多ク古文書ヲ藏ス。神社ノ附近、外人ノ家ヲ構フルモノ比隣相接ス。里人呼ンデ萬國村トイフ。

白隠禪師ノ墓 原町ニ過ギタルモノト唱ハレタ千古ノ名僧白隠ハ長シヘニ東海道線原驛ニ隣接シタ松蔭寺ニ眠ツテイル。幾多ノ遺物ガアル。

愛 鷹 山 駿東郡、富士郡ニ跨ル火山ナリ、富士見臺ヨリ見ル富士ノ眺望ト熊谷火口、大澤爆烈火口ノ作レル兩絶壁ノ凄絶壯絶ノ鋸ヶ岳ハ登山家ノ愛好置カザル所ナリ、熊谷火口瀨須津川ノ谿谷又幽邃ノ仙境ニシテ折々野猿ノ聲ヲ聞クナド誠ニ興深シ。

富士郡

富士山 「天地ノ別レシ時ニ神サビテ高ク貴キ駿河ナル」ト山邊山人ガ歌ツタ。我が大日本帝國ノ富士山ハ、三千七百七十八メートルノ高居、四望十三州ニ達シ、頂上噴火口ノ西部ニ秀立スルモノガ錫ヶ峰、順次北ニ廻リテ釋迦嶽、久須志嶽、大日嶽、伊豆嶽、成就嶽、駒ヶ嶽、三鳥嶽ニ終ル。所謂芙蓉八朶ガソレデア。登山道ハ須走口(東口駿東郡須走村)御殿場口(東表口駿東郡御殿場町)須山口(南口駿東郡須山村三合目ニテ御殿場口ト合ス)大宮口(表口富士郡大宮町)及ビ吉田口(北口山梨縣南都留郡福地村)ノ五道ガアル別ニ中道廻ト云ツテ各登山口五、六合ヲ縫フテ山腹ヲ一周スル道程凡ツ十三里ガアル。毎年登攀者八十萬ヲ數ヘテ居ル。

淺間神社 官幣大社ニシテ、富士大宮ガソレデア。祠殿ハ受長九年徳川家康ノ造進モシモノデ、所謂淺間造リト稱シ獨特ノ構造デ國寶建造物ニ屬ス。所藏ノ太刀、脇差等、國寶ニ指定セラレ其ノ他ニモ幾多ノ寶物ヲ藏ス。

白糸瀧 白糸村ノ東端、芝川支流ノ落ツル所、急流兩岸ヲ噬ミ、奔端谷底ヲ削ル一大板岩アリ、浸蝕スル能ハズ遂ニ懸リテ大飛瀑ヲナス、高サ二十六メートル、鞆鞆地ニ震ヒ偉觀言フベカラズ、更ニ右岸ニ沿ヒテ幅百三十メートル幾百條ノ細流岩壁ノ間ヨリ進出シ其ノ狀恰モ白糸ヲ連ヌルガ如シ、瀧ノ名此ニ起ル。

香止ノ瀧 白糸村ニアリ、芝川ノ本流ノ懸ル所水量豊富ニシテ壯觀ナリ、曾我兄弟ニ關スル傳説アリ。

萬野風穴 北山村ニ在リ、富士裾野ノ風穴中最大ノモノナリ狩宿ノ下馬櫻 白糸村ニ在リ、山櫻ニシテ幹圍二丈八尺ヲ有シ頼朝ニ關スル傳説アリ、櫻ノ巨樹トシテ代表的ノモノナリ。

庵原郡

清見寺 興津町ニ在リ、臨濟宗妙心寺派ナリ、足利尊氏ヲ中興大壇越トナシ、客殿ニ其ノ座像ヲ安置ス、今川氏領國以來其ノ名漸ク顯ハレ遂ニ海道デノ名伽藍ト稱セラル、ニ至ツタ寺ハ海ヲ擁シ山ニ倚リ、景趣自ラ備ハル、古文書及什寶等頗ル多イ、庭園ハ名勝トシテ指定セラル。

清見瀧 袖師村、興津町ノ沿岸一帯即チ之ナリ。西南ヨリ三保ヶ崎ニ延ビテ天然ノ防波堤ヲナシ、東方開ケテ眼界遮ルモノナク、富士、箱根ノ連山ヨリ伊豆ノ全半島ニ至ルマデ皆

安倍郡

之ヲ一望ニ收メ得ベシ、袖師海岸ノ夏期ハ水遠ク清ク海水浴場トシテ附近無比ノ好適地デア。ル。

狐ヶ崎ト遊園地 梶原景時父子、正治二年正月二十日上京ノ途ヲ土豪ノ爲ニ追撃セラレ、狐ヶ崎ヨリ返シ戦ヒ一族三十三人コ、ニ討死シタ、今ハ静岡電氣鐵道株式會社ノ經營セル遊園地トシテ四時賑フ。

日本平 眺望ノ地點トシテ名勝假指定ノモノニシテ四望ノ佳言語ニ盡シ難シ。

志太郡

大崩 東海道線用宗驛ニテ下車、静岡市長田區石部カラ志太郡東益津村ニ至ル約十町ノ間ヲ大崩トイフ、崎嶇タル岩角ヲ攀ブレバ眼界漸ク開ケ遠ク御前崎ヲ望ミ、大海ノ果ハ雲ニ接シ伊豆ノ一面亦我が有トナル、絶景ト危險トヲ滿喚シ快言フベカラザルモノガアル。

燒津 日本武尊ガ草賊ニ燒討セラレ給フタ由縁ノ地ニテ明治ノ末葉「日本人以上ニ日本ヲ愛ス」ト云ツタ文豪小泉八雲(ラフカチオヘルン)ハ屢々此地ニ來遊シタ。燒津港ハ我が國遠洋漁業ノ代表的ノモノデ産物蠶節ハ名聲全國ニ冠タリ昭和五年産業御獎勵ノ思召ヲ以テ行幸ノ光榮ニ浴シタコトハ人ノ知ル處デア。ル。

榛原郡

能滿寺ト小山城址 能滿寺ハ吉田村片岡ニアリ、庭前ノ大蘇鐵ハ主幹根廻一丈一尺二寸、高一丈八尺四寸、天然記念物ニ指定サル、小山城ハ其寺後ニアリ。武田氏ノ要衝デアツタ。

平田寺ト猿圍碑 相良町大江ニ在リ、奈良朝時代ニ大僧正行信ノ開基スル處、國寶聖武天皇ノ御勅書ハ、一千二百年前ノモノニテ此ノ海濱ノ一寺ニ保存サレタノハ至幸ト謂フベク、此ノ外伏見、後醍醐、光嚴、光明、諸帝ノ論旨ヤ今川義元外武將ノ文書モ秘藏サレテ居ル。同寺畔ニ名吏小島蕉園ノ碑ガアル一橋家ノ所領タル同地ヲ風化シタ墓側ニ手向ノ井ガアル。

牧ノ原大茶園 榛原、小笠兩郡二十二ヶ町村ニ亘リ面積一萬五千町歩、是レソ武田徳川ガ覇ヲ争ツタ古戰場デア。ルガ今ハ綠波婉々トシテ三千町歩天下ノ大茶園ヲ現出シテ居ル。農林省

茶業試験場ト縣立農事試験場茶業部トガ設置サレ、静岡製茶ノ一大標本場デ膏ニ茶時ノ盛況バカリデナク帶ノ如ク流ル、大井川ヲ俯瞰シ志太平野ノ展望滿目限リナキ茶園、一度眼ヲ放テバ駿遠ヲ重巒甲信連峰ノ起伏スル絶佳ノ風光デ 明治天皇御野立所ノ記念碑アリ。昭和五年ニハ 今上陛下ノ行幸ヲ賜ハツタ。

菊川ト泉行塚、東鑑ニアル金谷町菊川ノ里ハ古驛デ承久三年藤原宗行ガ北條氏ノ爲ニ捕ハレテ、宿屋ノ柱ニ「昔南陽縣菊水云々」ノ一絶ヲ書付ケタルヲ後世其ノ記念ノ塚ヲ建テタノデアル。

◆ 小 笠 郡

小夜ノ中山 東海道金谷日坂兩驛ノ間ニ在リテ古ヨリ詩ニ歌ニ詠ゼラレタ名所ダガ、今ハ全ク荒レ果テ、居ル。頂上ノ久遠寺ニ山内一豊ガ徳川家康ノ爲ニ造ツタ亭ノ遺址ガアル。傳説ノ子育觀音ト夜泣石モ存シテ居ル。

佐倉池 佐倉村ニアリ。廣サ五千七百坪、池畔池宮神社ノ例祭ハ毎年秋分ノ日ニテ、神供櫃ヲ池心ニ沈ムル古式アリ。マコトニ稀異ナル祭事デアル。

◆ 周 智 郡

小國神社 一宮村ニ在リ國幣小社ニシテ大已貴命ヲ祭神トス欽明天皇ノ時勅使ヲ遣サレテ修造シ、文武天皇ノ時勅使下向當地ニ遷座セラルト社記ニ見ユ、境内廣ク老杉森々タル參道ハ自ラ襟ヲ正サシムルモノアリ。

可睡齋 袋井町ノ北凡ソ三十町ノ地字久能ニ在リ、寺域廣ク中庭ニ牡丹園アリ、後園ハ山ニ倚リテ苔石塵ナク洒瀟致アリ上頭ニ登レバ南方遠ク遠州灘ヲ望ムベク、寺ハ應永十四年天間ノ創建デ曹洞ニ屬シ境内ニ護國塔ガアル。

秋葉神社 大居町ニアル縣社ニテ防火ノ神トイフ。境内一萬八千坪、本殿ハ雲表ニ岐立シ、眺望東海無比トスル。國寶トシテ備前安綱、來國光及弘次ノ三口ガアル。例祭ハ十二月十五十六日兩日デ遠近ノ參拜者數千ヲ以テ算フル。

◆ 磐 田 郡

熊野ノ墓 天龍川ノ東岸行興寺ニ平宗盛ノ妾タル熊野ト其ノ母ノ墓ガアル。平家物語、源平盛衰記デナジミノトコロ殊ニ

謠曲十八番物トシテ知ラヌモノハナカラウ。寺内ニ老藤一株アリ。五十歩ノ間ニ蔓延シ紫綬ノ長サ四尺ニ及ブ。花時甚ダ美觀ヲ呈スル。

遠江國分寺址 見付町ニ在リ、礎石、土壇、土壘アリテ舊規ヲ見ルニ足ルモノアリ。

◆ 濱 名 郡

三方原 濱松市ノ北西、濱名、引佐兩郡十六ヶ町村ニ亘リ面積九千町歩、武田徳川ノ兩軍銳ヲ盡シテ此處ニ戰フタ。今ハ開拓セラレテ茶園、菜園トナリ、飛行第七聯隊アリ。附近追分ニ高射砲第一聯隊ガ設置サレテ居ル。

岩水寺 赤佐村根堅ニアリ。堂宇宏麗、境内山深ク水清ク數町ノ間、木ヲ挾ミ道ヲ擁シテ櫻樹數百株アリ。花時ノ風光人ヲシテ流連歸ルヲ忘レシム。此ノ地又鐘乳窟アリ、其ノ深サ測ルベカラズ古來未ダ其ノ奥ヲ極メシモノアラズトイフ。

辨天島 舞阪町ノ西ニ當リ濱名湖畔ニ横タハレル小島デアツテ、東辨天橋ヲ以テ舞坂町ニ連ツデ居ル。青松白砂、別ニ一境ヲナシテ湖上望彌富ヲ擅ニスルト、魚介ノ鮮且ツ豐富ナルトハ遊人ヲ飽カシムルニ餘リアリ。夏ノ海水浴、冬ハ避寒ニ適スル。

館山ト城址 北庄内村堀江ニ在リ。三面湖ニ圍マレ、南ノ一方地峽ヲ掘切リテ船ノ通路トナシ、其ノ上ニ橋ヲ架シテ交通ニ資セリ。奇巖突兀トシテ丘上ニ散在シ疎松密樹其ノ間ヲ點綴シ頗ル雅趣ニ富ム。實ニ濱名湖上ノ景勝此點ヲ以テ最トナス。堀江ヲ隔テ、館山ト相望ミ大澤氏居城トシテ明治維新ニ至ル。

新居關址 現今ノ新居町役場ハ實ニ往年ノ新居ノ關址ニシテ昔ハ箱根ノ關ト共ニ東海道ノ要衝トシテ重要視セラレタ。此レ亦史蹟ノ一トシテ指定セラル。

◆ 引 佐 郡

井伊谷宮 井伊谷村ニ在リ。官幣中社ニシテ一品征東將軍宗良親王ヲ祀ル。例祭ハ九月二十二日デアル。親王ハ後醍醐帝ノ皇子ニシテ中興ノ雄圖ヲ齎シ延元元年始メテ井伊谷城ニ入り給ヒシヨリ兵馬倥傯各地ニ流離竄匿、備サニ難阻ヲ經給フタガ南風競ハズシテ御意志空シク井伊谷城ニ薨ジ給フタ。境城ニ御陵墓ガアル。

方廣寺 奥山村ニ在リ、半僧坊ト稱ス。當國ノ巨刹テ臨濟宗一派ノ本山デアル。開山無文禪師ハ後醍醐天皇ノ皇子、最近聖鑑國師ノ號ヲ贈ラル。御墓ハ境内ニ在リ。後醍醐天皇ノ御石碑、明治天皇ノ行在所ヲ移シタル建物ガ在ル。此地山ヲ負ヒ溪ヲ抱キ老杉巨柏雲ニ聳エタル間ニ二十有餘ノ堂塔、伽藍ノ參差掩映スル狀極メテ壯觀デアル。

龍潭寺 井伊谷村ニ在リ。宗良親王井伊城ニ於テ薨去アラセラレ當寺ニ葬ラレタリ、井伊家ノ菩提寺ニシテ代々ノ石碑アリ。

庭園ハ江戸時代ノ作ニ係ル、觀賞本位ノ庭園ニシテ築造當初ノ景觀ヲ存シ技巧ニ於テ見ルベキモノアリ。

昭和十三年十二月二十三日印刷
昭和十三年十二月二十五日發行

靜岡縣

印刷者 庵原忠一郎
靜岡市土太夫町一〇

印刷所 田中屋印刷所
靜岡市土太夫町一〇
電話六三七番



